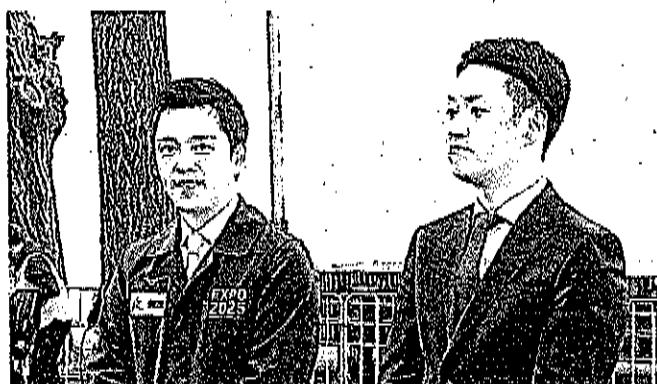


万博 子ども複数回招待?



吉村洋文・大阪府知事(左)と横山英幸・大阪市長(右)

2025年の大阪・関西万博で、大阪府の吉村洋文知事が、「府内の子どもたち全員を『無料で複数回招待したい』」という考えを示している。ただ、1回目は府が全額負担するが、2回目以降は市町村側の負担とする方向で話を進めていることに對し、3市が負担しない方針を示すなど、すでに足並みがそろっていない。(島崎聰、青川尚)

自治体 足並みに乱れ 「入場増 府も必死のパチ」

万博推進局は9月、市町村に意向調査をした。交野市の山本景市長は9月の会見で「参加しない」と回答した」と語った。対象となる市内の子どもは1万人余り。入場券の購入費や、申し込みを受け付ける業務を業者に委託した場合の費用を含めると、約2千円必要になるという。「議会側から、新規事業には財源を確保するより一般会計予算に付帯決議がつけられていて、実施できな

ど、交野市を含む3市が意向調査に「現時点では実施しない方向」と答えた。交野以外の2市は明らかになつていてない。他の市町村は「検討中」「保留」という趣旨の回答だったといふ。

高槻市は、対象が約4万人で、数千万円から1億円超の費用が必要となる。担当者は「無料招待の趣旨とは齟齬する」としつつ「そもそも複数回行かないと満足できないものなのかな」。浜田剛史市長は22日、「市町村で支

向けた補正予算案を説明。府議会の月定期会では、「最先端の技術やサービスに直接触れる体験を重ね、夢と希望をたくさん感じ取ってもらいたい」などと説明した。吉村知事が代表を務める地域政党・大阪維新の会の幹事長で、大阪市の横山英幸市長も呼応。市議会で「複数回来場できる事業スキームが不可欠」と参画を合わせた。

府と大阪市につくる万博推進局によると、対象は4歳から高校生までの計約102万人、1回目の費用は約20億円と見積もる。吉村知事は8月の記者会見で、無料招待に

投入はハーフドルが高い、

府が一部負担などしてく

ればありがたい」。

これに対し、万博推進局の担当者は「2回目以降の入場券の購入費を府が負担することはない」とする。一方で市町村に費用負担を抑える案を示したうえで、2回目以降の招待を実施するかどうか、改めて市町村側に27日までの回答を求めてい

る。ある市の幹部は「入場者数を増やしたい思惑がある」とほほ笑み、「市町村は、はなからわかっているのでは。府も必死のパチなんでしょう」と語る。

吉村知事は24日、報道

界の取材に「(万博の会

場は)1回ではなかなか回れないくらい広い。複

数回招待したい」という思

いは市町村の皆さんにお伝えしている」と話した。

入場者を増やすため

かどうかについては、「あまりたわがつた見方で

はないか。そんな気は全くない」と否定した。

大阪府が初回を負担 2回目以降は市町村

明。府議会の月定期会では、「複数回招待する意図を『最先端の技術やサー

ビスに直接触れる体験を重ね、夢と希望をたくさん感じ取ってもらいたい』などと説明した。

吉村知事が代表を務め

る地域政党・大阪維新の

会の幹事長で、大阪市の

横山英幸市長も呼応。市

議会で「複数回来場でき

る事業スキームが不可

欠」と参画を合わせた。

吉村知事が代表を務め

る地域政党・大阪維新の

会の幹事長で、大阪市の

横山英幸市長も呼応。市

議会で「複数回来場でき